

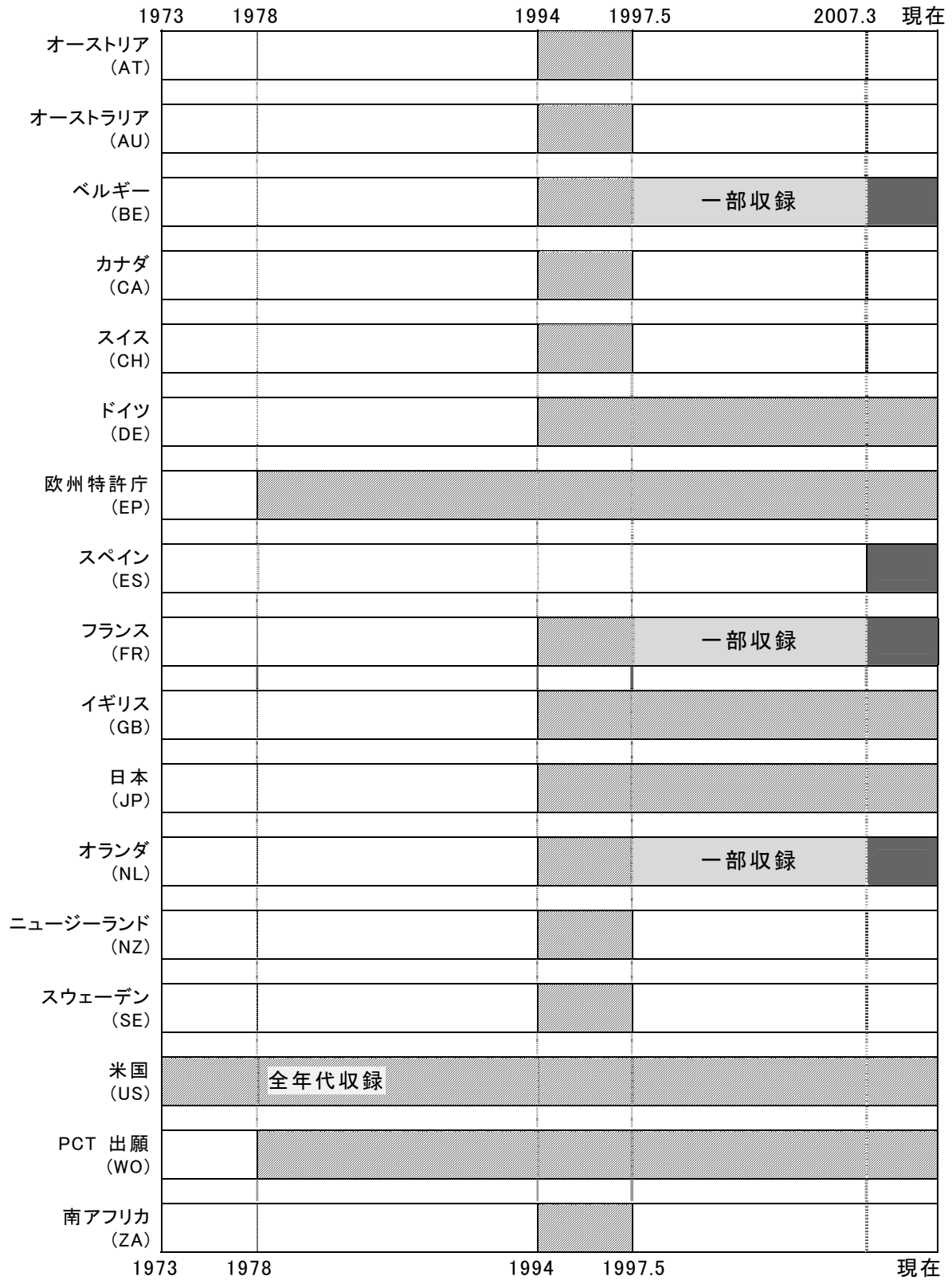
※ 冊子体資料をお持ちの方は、下記項目の訂正をお願いいたします。なお、化学情報協会ホームページ上の PDF 版は訂正後の内容ですので、そのままご利用ください。

PDF 版資料 : <http://www.jaici.or.jp/stn/um2008.pdf>

訂正項	誤	正
P.10 1 行目	PEG: 25322-68-8	PEG: 25322-68-3
P59 二重枠の吹き出し 1 つめ	……表記された 18 物質	……表記された 19 物質
P136 表中 「.U 付きの表示形式」のカラム	各表示形式中のカンマ(,) 例: BIB,U	ピリオド(.)に変更 例: BIB.U
P142	差し替え	次ページ参照
P143 表の 5 段目	FR 1992-	FR 1994-
P197 表中 P198 表中 P200 1 行目 P205 3 行目	G グループの結合位置 (@) の 制限値が 200 に	G グループの結合位置 (@) の 制限値が 100 に
P200 3 行目	合計 200 箇所まで……	合計 100 箇所まで……

訂正項	訂正点	
P61. 一つ目の 吹き出し	誤	<p>【Point】 共重合可能な単量体がリストされているだけの場合には、 特定の単量体も、仮定できる生成物も索引</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">CA に索引される物質 : なし</div>
	正	<p>【Point】 共重合可能な単量体がリストされているだけの場合 ～2007 年 12 月: 特定の単量体も、仮定できる生成物も索引しない。 2007 年 12 月～: 特定の単量体については、非特定誘導体として索引。</p> <p style="text-align: center;">- 単量体の CAS 登録番号 D (+ POLYMERS)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> CA に索引される物質 : なし ↓ (2007 年 12 月～) 特定物質の単量体モノマー (非特定誘導体) </div>

■ 収録源（国別の収録期間）



■ 今回のリロードで加わった国

STN ユーザーミーティング追加資料

WPINDEX/WPIDS/WPIX ファイルの強化点について、ユーザーミーティング資料作成後の最新情報をお知らせいたします。

■ 中国特許の収録強化

- ・ 中国実用新案 (CNY) の収録開始
 - 2007 年 10 月発行分から全技術分野の収録を開始。2007 年 6 月発行分までを遡及収録予定。
 - 種別コード CNY を付与
 - タイムラグは約 2 ヶ月
 - 公報レベルに収録される原標題，発明者抄録，第一クレームは人手翻訳により作成
 - 2008 年 1 月以降発行のポリマー，医薬，農薬，一般化学分野（ダウエントセクション A, B, C, E）の実用新案には，CPI マニュアルコード，ポリマーコード，DCR，フラグメンテーションコードを付与。
- ・ 中国公開特許 (CNA) の収録強化
 - タイムラグの改善（約 4 ヶ月）
 - 公報レベルに収録される原標題，発明者抄録，第一クレームは人手翻訳により作成（2007 年 10 月発行分から）
 - 2008 年 1 月以降発行のポリマー，医薬，農薬，一般化学分野（ダウエントセクション A, B, C, E）の特許について，フラグメンテーションコードも付与するようになった。

■ 日本特許の収録強化

- ・ 日本登録実用新案 (JPU) の収録開始
 - 2008 年 1 月 10 日発行分から収録
 - 種別コード JPU を付与
 - 公報レベルに原標題，発明者抄録，第一クレーム（機械翻訳）を収録
 - ポリマー，医薬，農薬，一般化学分野（ダウエントセクション A, B, C, E）の実用新案には，ドキュメンテーション抄録，CPI マニュアルコード，ポリマーコード，DCR，フラグメンテーションコードを収録。その他の分野（ダウエントセクション A, B, C, E 以外のセクション）の実用新案には抄録と，マニュアルコードを収録。
- ・ 日本公開および登録特許の公報レベルに，原標題，発明者抄録，第一クレーム（機械翻訳）を収録。
 - DW 200830 入力分から収録開始

